鈍色ムジカ
Musica Scuro Grigio
【にびいろムジカ】
所ケメコ
Kemeko Tokoro
3
fleur comics

Musica Serum Grigio 3

鈍色ムジカ3

Kemeko Tokoro

所ケメコ

もくじ

はじめに …… 1

第1章 …… 3

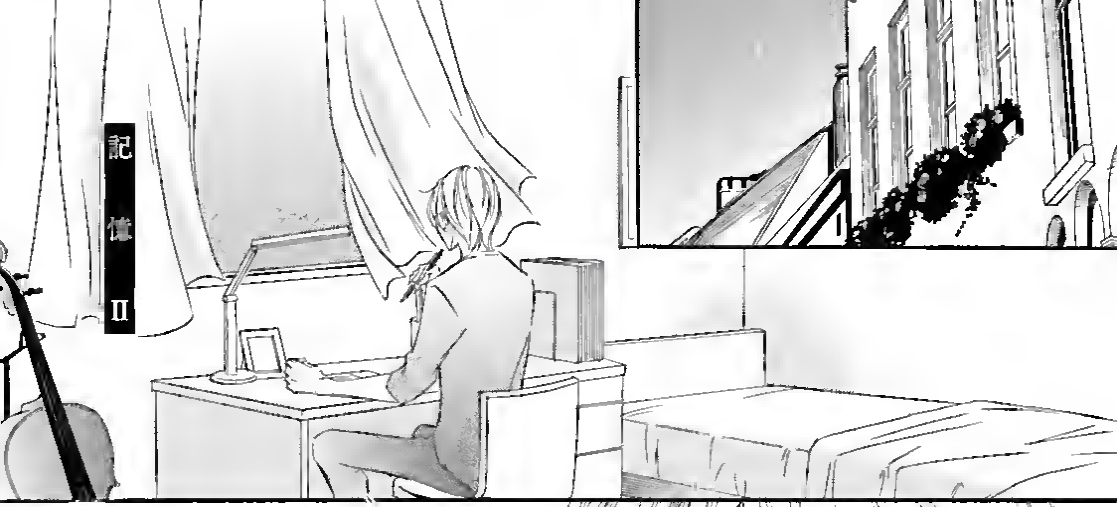
第2章 …… 15

第3章 …… 27

第4章 …… 39

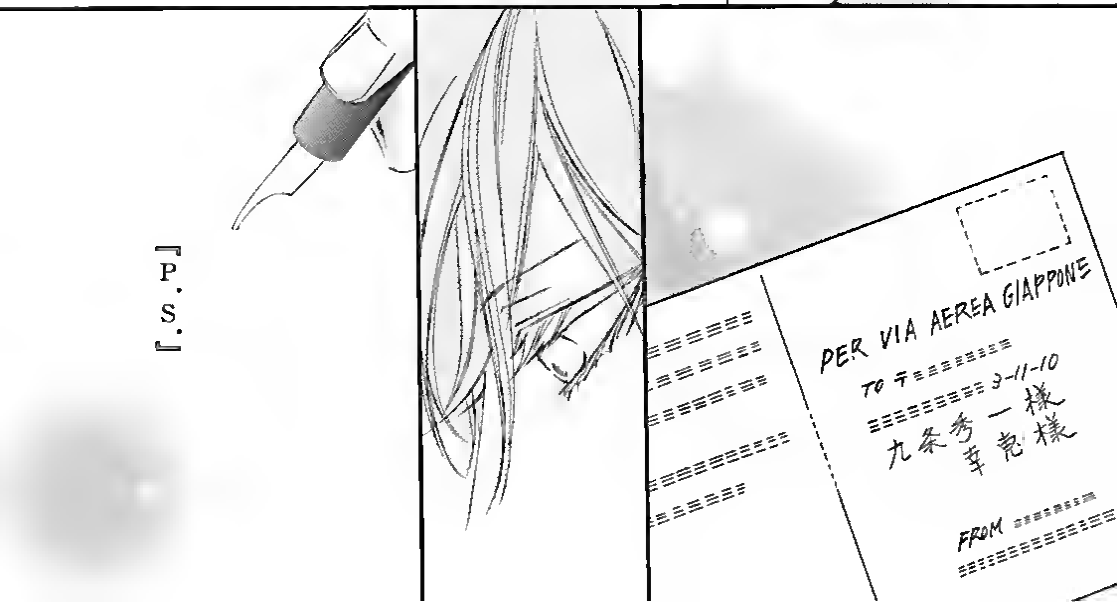
第5章 …… 51

おわりに …… 63



『父さん母さんお元気ですか？
こちらは変わりありません』

『アパートは
同じ院生の演奏が聴こえて
刺激になります』



『P.S.』

『今度の夏休み
日本に帰った時
話したい事が
あります』

たこやき
氷
ここ…
昔 拓真と
来たっけ
屋台
いっぱい出てる！
見ろよユキ
ほんとだ

楽しいな‼
うん！
ぽーん
ぽーん
なぁユキ
あっち
歩かない？
え？
…!?
…‼
どん
すみません
うん
…わわ
あ‼
次はあの店に
行こう！

「親友」の自分に向けられた笑顔

それが…

優しい分だけ

切なかった――

——ずっと…

拓真が好きだった…

その気持ちは離れている今も
あたたかく心の中に在り続ける――

九条

僕は
女の人を
愛する事が
できない

けど
人を愛する
事はできる

何物にも代えがたい
大切な人がいるのを
父さんと母さんにも
わかってほしい――

そんな話を聞かされて
どうしろというんだ？
父さん…
僕は…
男が好き!?
冗談じゃない!!
…っっ

あなた……
オロ
オロ
はあ
――……
目を覚ませ
そんなもの
気の迷いだ
だいたい
男は女の代わりには
ならないだろ
カッ
僕は
そういう話は
していないっ
ナニ!!
同じ事だ!!
――……
好きな相手が
いると言ったな

克幸…
まさかお前
父さん…っ!?
…考えただけで
ぞっとする!!
その男と
そういう関係に
なっているのか!?
相手は誰なんだ!?
音楽院の人間か!?
それとも――……
――……
もういいよ!!

もう一度ちゃんと話を…っ
放っておきなさい!!
克幸…!!
バタン

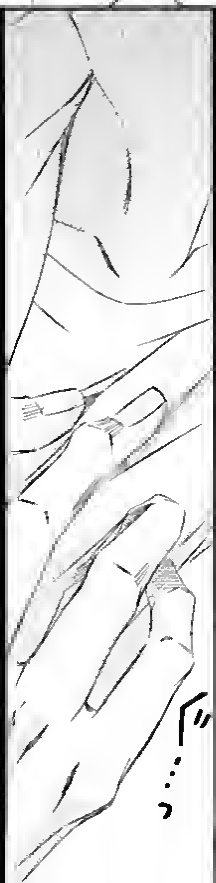
来なければ良かった
言わなければ良かった
……○×線ホーム……

自分が想っている事を
知られるだけでも

拓真が
中傷されたり
変な目で
見られるのかもしれない

拓真と…

拓真の家族を
傷つける事に
なるのかもしれない――…



それは…
嫌だなぁ…
この想いは
知られてはいけないんだ——
カチ…
ん——

今日も来ないなー
新着メッセージなし
どうしたんだろ？ユキ忙しいのかな？
もうちょっと待ってみるか！

Musica
Scuro Grigio

Musica
Scuro Grigio

兄さんさ
今付き合ってる人
いるの？
え…？
ガ…
なんだよ
急に
あー
うん
実はさ——

母さん
再婚する事に
なってね
嫌じゃねー
え!?
マジで!?
うん
母さん
いつの間に…っ
ホホホホ
相手の人紹介したいから
お盆休みにでも
帰っておいでってさ
お出掛に来ないでしょ
ん!
わかった
あともう一つ
伝言
ん?

挨拶したいから
付き合ってる人がいるなら
一緒に連れて来なさいって
――ってわけで
紹介していい？
は!?

いいわけないだろ!?
なんで？大丈夫だと思うよ？
ユキも知ってるじゃんうちってそんなに厳しくないし
だめだ!!
ユキ？
どうしたんだよ
――…拓真には言ってなかったけど俺…昔親にカミングアウトしてるんだ
え!?
それで…

理解できないって
大反対された
それから
親には会ってないんだよ
――……っ
――知らなかった……
拓真の家族が
俺たちの事
話したせいで
おかしくなるの嫌だから…
ユキ…
……
わかった！
ほ、
ならさ…

紹介とかはなしにして一緒に地元に帰ってみない？
え
ユキだってずっと帰ってないんだろ？
――あの日あれっきり……
――……うん
とん…っ
行こうよ
俺もユキが一緒の方が楽しいしさ！

わかったよ
え
この人が九条さん!?
うん 久しぶりに会えたから一緒に来た
久しぶり 友樹くん
あっ はい お久しぶりですっ
ちょ…っ 兄さん…っ
ん?

コソ コソ
九条さん
なんか前より
王子度上がってない!?
何
言ってんの
お前
カチャ
いらっしゃい
二人とも
母さん
おばさん
お久しぶりです
あらあら
ユキくんこそ
久しぶり!!
元気そうね
はい
玄関先じゃ
なんだし三人とも
中に入りなさい

はじめまして
礼子さんと
お付き合いしている
橘といいます
はじめまして
息子の
拓真です
橘さんとは
同じ会社に
勤めていて
知り合ったのよ
なんか
緊張しちゃうね
拓真くん!!
そうですね
優しそうな
人だなぁ
橘さんと
兄さんの
お見合い
みたいだね
ほんとね

それにしても
拓真もユキくん
連れて来るから
ビックリしちゃったわ
橘さん！
ユキくんは
チェリストなのよ？
ほぉ〜!!!
いえ
そんな
そういえば
ユキくん
おうちには
行ったの？
あ…いや
今回は――…
そうなの？
えっと
そういえば
おみやげ
持ってきたんだ
ガサ
ガサ
わらびもち
母さん好き
だったよね

あっ
ひっくり返ってる。
拓真
気をつけてって
言ったのに
うん…
だっ
大丈夫だよ
きっと
本当？
クスクス
うわっ 粉
出てきた…
どうしよう
ユキ
とにかく
箱動かすの
やめて
ひぃぃぃ
二人とも昔と
変わらないわね
仲良しのまま
そうだ
ねぇあなた達
今日は泊まって
いくんでしょ？
うん
そのつもり
粉が！
はい
なら皆で
今夜の花火大会
行かない？

二人が来るって
聞いて
はりきって
縫ったのよ
はりきってくれちゃって…
かわいいよね
これ…
昔のと同じ柄だ
え？
覚えてるの？
ユキくん
はい

本当に
嬉しかったから――

そう

橘さん

皆ー
こっち
だよーっ

場所とり
してくれてたの

いいノ、
だ……！

ざわ

ざわ

間もなく…
花火大会が
始まります…

心ゆくまで
お楽しみください…

ヒュ～

ヒュー…
ドーン
ドーン
すごいな！
うん

おしらせ
花火大会
待たせたな
二人とも
ただすまないが
新幹線の時間も
あるから
大会終わりまでは
いられそうにない
そんな無理しなくても
良かったのに
今日は私もいるし
僕が
花火見たいって
言っちゃったから…
無理は
していない
息子との約束を
父親が守らなくて
どうする？
行くぞ
克幸
うん…！

昔一度だけ
家族三人で
花火を見に行った
事があるんだ
――…
父さん
地方ツアーの途中
だったけど夜だけ
帰ってきてくれて
今考えたら
本当に大変だったと
思うんだけど…
嬉しかったな
そっかぁ
うん

友樹くん
カンパーイ
花火って
いいねぇ…
橘さん
カンパーイ
そうだね
ビールも
いいね
ドン…
パン…
おつまみと
お酒
足りなそうね
ドーン…
ドーン…
ねぇ
あんた達も
何かあったら…

りんご飴お好み焼
お母さん
ちょっと
買い出し
行ってくるわ
あ！
俺も行くよ
荷物係
ユキ
おもり兼留守番
大丈夫？
橘さん
いい人だね
安心した
でしょ？
優しいのよ
うん
わかる
式はやらないけど
内輪で食事会は
しようかなって
思ってるの
ユキくんに
チェロ弾いて
もらっちゃおうかな
頼んでみたら？
そうね

ねぇ…
母さん
何？
俺が
結婚しないと
心配する？
……俺ね
付き合ってる人が
いるんだ
でも
その人とは…
結婚できない
事情があって――…
――…
拓真は
その人といて
幸せなの？
もちろんだよ!!
――そう

なら
心配なんてないわ！
とん…
子供の幸せが
親の幸せなんだから
形なんて気にしなくて
いいのよ
母さん…
それにほら
母さん自分の
幸せ掴んで
じゃったし？
うん
ヒュー
ドーン
本当はあんたよりも
ユキくんが心配だったの
ユキ？

だから今日
ちょっと安心したわ
……
母さん――
本日の
花火大会は
終了しました
…さ！
早く買って
戻りましょ
う…うん

ん～～～っ
ユキも
荷物の整理なんて
明日にすれば
いいのに
だまれ～
もう
飲めないス～
……っ
今日は
楽しかったな
あうん
そうだね
ガサ…

110
なぁユキ……
ん？
母さん俺たちの事勘付いてるかもしれない
え……!?
ガバッ
なんで……っ

むく…

安心したって言ってたよ

…？

あと結婚も気にしなくていいって

子供の幸せが親の幸せだからってさ

「克幸…!!」

いつか――…
ちゃんと話そうな
拓真…
ぎゅ…
――…そうだな

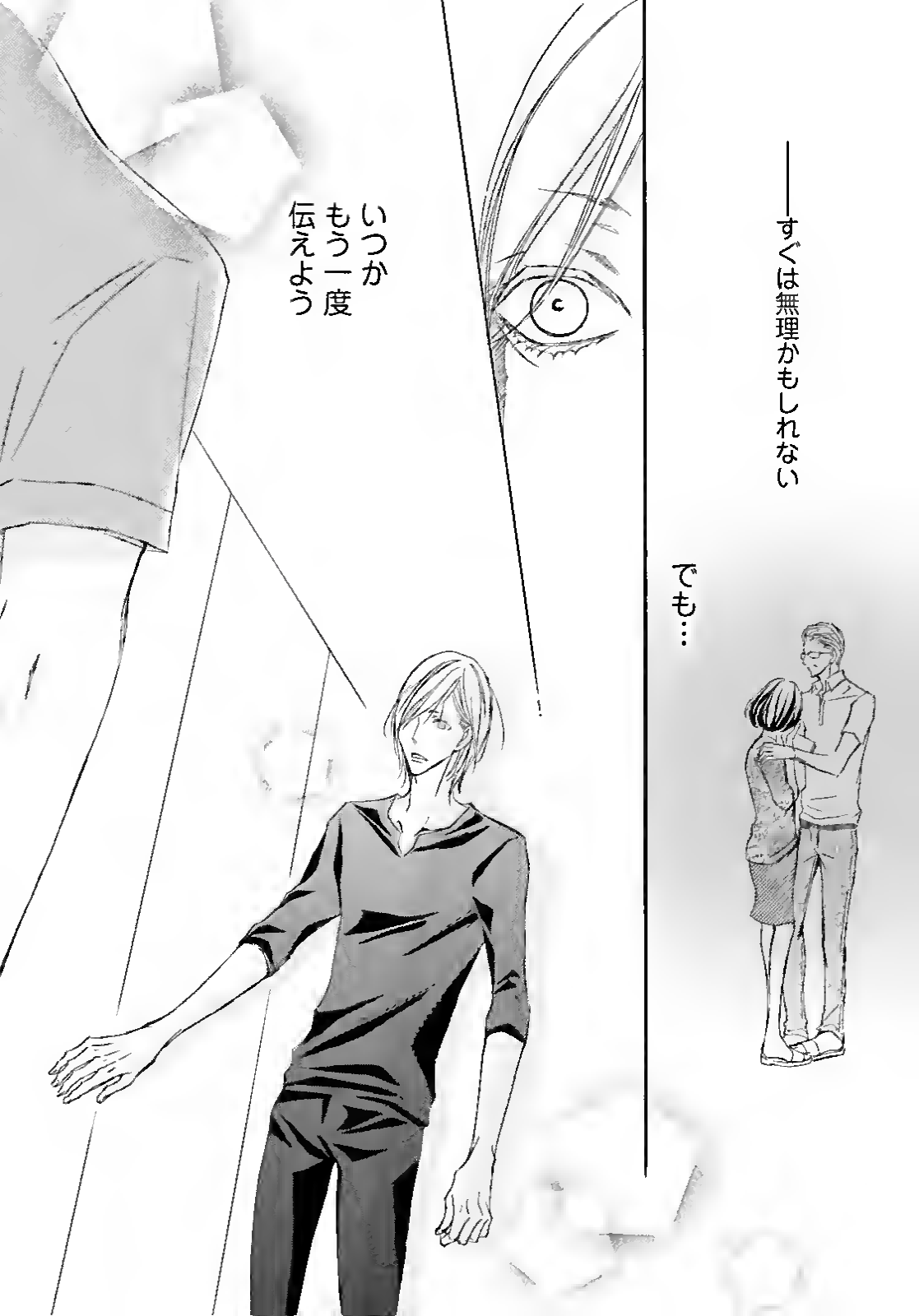
……
ドア
九条

前に手紙で…
AIR MAIL
『元気ですか？
最近は私も海外公演をやめて
国内を中心に活動しています
克幸が子供の頃
家にいられなかったのを
反省しています
今更だけど母らしい事を
したい気持ちです』
花なんて
育てる人
だったのか…
カチャ…
!!
母さん…!!

ちょっといいか 幸恵
なんです？
…っ
…？
…っ!? あっ あなた!!

なんだ？
騒がしい…
克幸から…
克幸から手紙!!
何!?
これ…
朝刊と一緒に
ポストに
入ってて…
一体
いつ投函
されたんだ？
消印は…
――…!!
あなた？

『元気ですか？
こちらは変わりありません
風邪などひいていませんか？』
『コンクールで
入賞しました
いつか二人にも
聴いてほしいです』
二人とも
元気そうだった
届ける事は
もうないと思ってた——
それは
消印のない手紙


——すぐは無理かもしれない
でも…
いつか
もう一度
伝えよう

俺の
大切な人の事を――……
えっと
散歩中！

Musica
Scuro Grigio

第九楽章
すごいなぁ
なんだか外国に
来たみたいだ
ほんとだね
ユキ！
見ろよあれ
坂の上にも
洋館がある!!
かっこいいな!!
うん
その先にも
あるみたいだよ
お〜っ

こういう所
初めてだから
テンション上がる！
誘ってくれて
ありがとう
ユキ！
うん
こんなに
喜んでくれるなんて
拓真を誘って
良かった
拓真
来月の連休明け
空いてる？
——1か月前——
うん
今の所
どした？
良かったら
一緒に観光
しない？
公演で遠征が
あるんだけど
2日間フリーの
日があるから
現地で待ち合わせ
マジ!?
する
する
楽しみ
だなぁ
初遠出だ!!
うん
じゃあ
宿は俺が
手配するから
頼むな！

九条です
はい 九条様
2名様で
ご予約承って
おります
では
お部屋まで
ご案内します

へ〜〜
部屋の中も
洋風なんだな
元々洋館だったのを
泊まれるように
改築したんだって
なるほどな

洗面台はこっちかな？
…おっ
カチャッ
見ろよユキ！風呂も洋風だ
本当だ
ソワソワしてる
今日暑かったし夕食前に入ったら？
うん!!
せっかくだし一緒に入らない？
テレ
テレ
!!
ドアー

はは っ
やっぱ 男二人じゃ ちょっと 狭いかもね
うん でも楽しい
ユキにこんなに くっつくの 久々だから 嬉しい
遠征中は 会えないもんな
かわいいっ
きゅっ
きゅん
わわっ ユキ!?

ん
ふ…
も…ユキ
急に〜っ
効っちゃった
…っ
拓真…

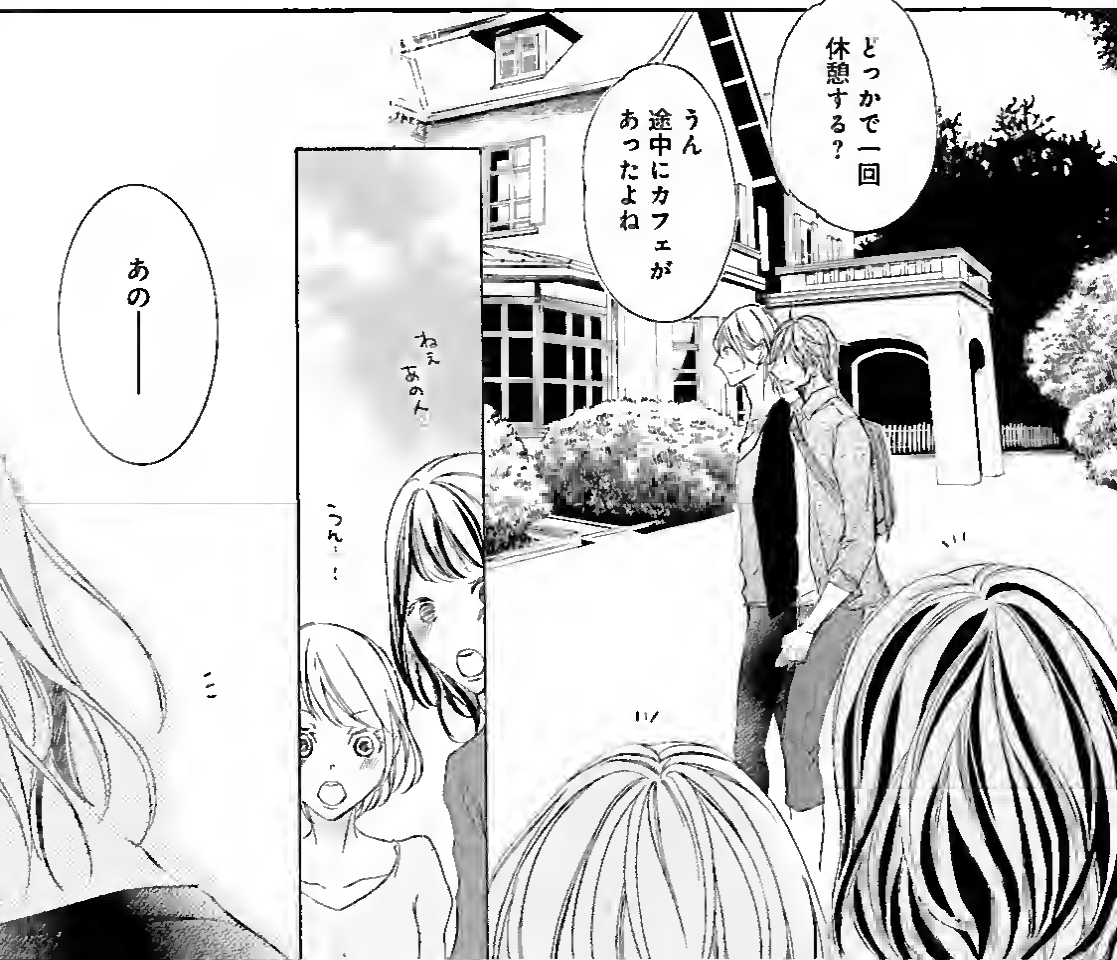
す…
あ…っ
ビクン
あ…
ユキ…
あっ
あっ
にゅち
ん…っ！
にち…

…っ
ユキ…っ
後ろ…
ユキのが
当たってる
そ…っ それは
気にしなくていいから
すり…
!!
拓真…っ
ビクン
俺だって
ユキの事
よくしてやりたい

あ…
ん…っ
んっ
あっ
…っ
グチュ
ズル
拓真…
久々だし
苦しくない？
平気…
それより
やばい…くらい
気持ちいい…
んん

俺も……！
——翌日
いってらっしゃいませ
楽しみーっ
色々回ろう!!
うん

こんな立派な書斎
逆に緊張しそう…！
だね
次あっち
行こう
うん


どっかで一回
休憩する？
うん
途中にカフェが
あったよね
あの——
ねぇ
あのん
こっん…
こ

チェリストの九条さんですか？
あ…はい
きゃ～やっぱりーっ私たち九条さんのファンなんです～っ
こんなところで会えるなんて～
ありがとうございます
握手してもらってもいいですか？
え？ああはい
す…
私たちネットで九条さんの動画見た時からずっと好きで！
チェロとかあまりよくわからなかったんですけど何度か公演も行きました♡
ありがとう

でも
チェロのCDも
いいけど
九条さん素敵だし
写真集の方がファンと
しては嬉しいかも♡
そう見られて
いるのか――…
あー…
そういう予定は
なくて
えぇぇぇ
頑張って
くださいー
――…
拓真
ごめん
待たせた
べぇつにぃ？
モテモテ
でしたね
九条さーん？
た…っ
拓真？
フフ
冗談だよ！

観光地でも
知ってる人がいる
なんて人気があるんだなユキ！
……
ガタ…
ガタ
——…っ
ちょっと
ごめん
拓真？
大丈夫ですか？
あ…
タイヤが
動かなくって…
俺
手伝いますよ

少し傾けますよ
すっ
このまま段差のない所まで行きますねー
すみません お兄さん
ガッ
親切にありがとうございました
助かりました
いえ坂が多い所はアシスト車イスもいいかもしれませんよ？
調べてみます
早く気付いて良かったよ
手際が良くて驚いたすごいな拓真
だって仕事でやってるもん
オヤオヤだなあ

介護の仕事って
大変な事も
あるけど
それ以上に
嬉しいことも
あって――…
相手の笑顔を
見ると
頑張れる
それに 今は
ユキがいてくれるから

それだけで
なんでも
乗り切れそうだよ！
拓真——
俺も同じだ
拓真がいてくれる事で
乗り切れた事が
たくさんある
——けど……
おっ

ユキを待ってる時
母さんから
メール着てさ
ユキと旅行中って
返信したんだ
ん？
旅行いいですね！
母さんも行きたい
「旅行
いいなぁ」
って
あと…
また
お正月にでも
二人で遊びに
おいでってさ
うん
いつか――
ガチャ
……！
おばさん
なんて？

自分たちの事を
話す時が来る
その時 俺は
胸をはって
拓真の隣にいられるのか？
自分の仕事に
向き合い
頑張っている人の
隣に――――…
『チェロのCDも
いいけど
九条さん素敵だし
写真集の方が
ファンとしては
嬉しいかも』
自分は
このままでいいのか
――？

ユキ！
これノエルに
買ってかない？
…え？
ああうん
…怒るんじゃ
ないか？
ちょ
かわいいけど
にぃう
そうか？
ノエルに
似てない？
――…
お帰りなさい
ませ――
九条様
よろしいでしょうか

私
支配人の山川と
申します
大変失礼ですが
九条様は
チェロをお弾きに
なるのでしょうか？
モニックインの時に
拝見しまして
あ
はい
もしよろしければ
ラウンジにある
ピアノとセッション
などお願い
できませんか？
え
もちろん
謝礼は…
いいじゃん
ユキ
俺も聴きたい
拓真
あっいえ
そういうのは
いいですけど…
私で
よければ
――…

ピアノの音調が
少し変わった
それとも
こういうクセかな？
…なら
これでどうだ？

オケとは違う
緊張と高揚

旋律が弾けて

心が躍る

チェロが好きだ

あの頃から

ずっと

伝えられない拓真への想いを
チェロの音に乗せていた
それは楽しくて　苦しくて…
けど
どんな時も
奏でる事を
やめられなかった

気付かせてくれるのは
いつも君なんだ――

わあ…
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
さっきの演奏
すごい良かった
ラウンジにいた皆
ユキのファンに
なったぞ!?
オジサンも目をキラキラ
させてたもん
支配人さんにも
ビックリしたし。
ほんと？
クスクス
俺もビックリした
じっ
？
何？
スッキリした顔
してる
ずっと何か
モヤモヤしてたろ？
!!

そんなに顔に出てた？
うんユキってば結構わかりやすいよ
し…知らなかった
なんかごめん…
？何が？
いいじゃん
俺はどんなユキも大好きだよ
…拓真こっち
え!?
ユキ？

ちゅっ
わ…っ
ユキ…っ
拓真
愛してるよ
ど…
どうしたんだよ
急に
言いたくなった

そんなの
俺も
愛してるよ
ス…
拓真
拓真
かわいすぎ
部屋戻ったら
覚悟して
スリ…
ええ!?
ん…っ
ギッ

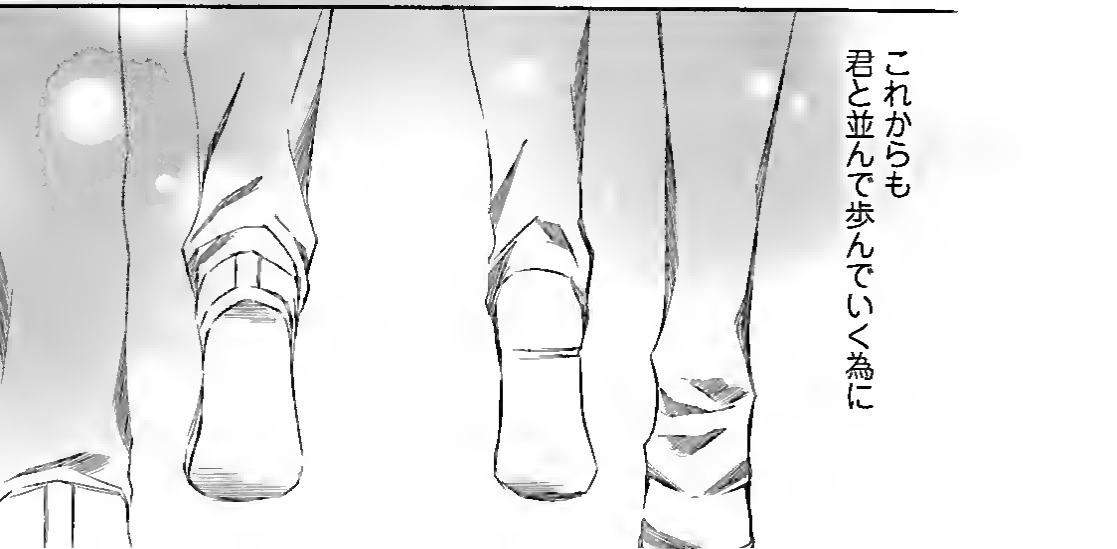
あっ
あ
ユキ…っ
ん…っ
あ…っ
ん…っ
あっ
この辺…だ
あっ
あ…
ユキ…っ！

あ…
ピュ…ッ
俺が…何？
あっ
ビクッッ
…んっ
ぬり…っ
そ…そんなのユキが…
胸まで飛んじゃったねやらしいな拓真
プロッ

ユキが
お…俺の…
感じるとこばっか
突くから…
ここ？
ん…っ
ここかも
だよね
んぁ…っ！
ユキっ
ここと…
あっ
んっ
ハァ…
俺の身体…
きっと
俺よりユキの方が
知ってるな
それって
恥ずかしいけど…
ちょっと
嬉しいや

あ…っ
ビクッ
!…
カリ
拓真…っ
君との日々が
幸せすぎて
目を覚ますのが
怖い時がある
ユキ…っ
んふ…ぅ…

あ…っ
君の言葉が優しくて
君のすべてが愛しくて
――…っ
でも…
きっと
それだけでは
進めなくなる
時がくる――


これからも
君と並んで歩んでいく為に

——俺も…踏み出さなくては——
じゃあ
また戻ったら
会おうな
遠征
がんばれよ
うん
拓真も
気をつけて

はい?
カツユキ?
久しぶりだね
連絡待っていたよ
お久しぶりです
バローニオ理事
遠征
お疲れ様ーっ
やっと
家に
帰れる〜

じゃあねー
九条くんまたー
また
……
とりあえず
一度こっちに
来てくれるかな?
今後の事を
話し合おう
拓真に
話さなきゃな
21.10
遠征から戻ったよ
久々の地元は落ち着くね
今からそっちに向かってもいい?
♪
早っ
ユキ!!
ちょっと変な事に
なってる!!
変?

バイオリニストと
チェリストの禁断の恋!?

『僕が好きなのは
カツユキだから』

……は!?

な…

なんだ
これ…!?

第十楽章
楽屋A
ノエル・
オウエン様
全くあなたは！
テレビであんな発言を
したら騒がれるに
決まっているでしょう
バイオリニストと
チェリストの禁断の
僕が好きなのは
ツユキだから』
ノエルさん！
聞いてますか!?
聞いてるよ

だって僕カツユキの事大好きだもん仕方ないよ
しれっ
!!
あなたって人は…
はあ〜
いいですか!?今回の来日目的はソロコンサートと来日の様子を追ったドキュメンタリーの撮影の為です
なのにこんな変な目立ち方してどうするんです
聞かれたから答えただけでしょ
くくくく!
本日のゲストはバイオリニストのノエル・オウエンさんです

オウエンさんは最近は役者としても活躍されているんですよね
はい
ここだけの話
女優さん達と良い感じになったりはしないんですか？
なんて
しないです興味ないですし
ずっと前から僕が好きなのはカツユキだけだから
だいたい

あなたは思いつきで行動しすぎです!!
九条さんも九条さんだ！何かとあなたを甘やかすから全く!!
――……どうしてそんなにイライラしてるの？
～～～～…っしてませんよ
カク…
大丈夫だよ？
カツユキの事は大好きだけど
ドナードの事も大好きだから
バイオリンも大好き

はあ!?
ちょん
イライラばっかりしてるとここにシワできちゃうよ?
♪
♪
……
本当に…
あなたといると調子が狂う…!
もしゃ
もしゃ
もしゃ
!?

何するの!!
九条さんの連絡先を教えてください
？
なんで？

はい
はい
ええ——

大変心苦しいのですが
よろしくお願いします
俺が好きなのも
「カツユキ」だよ
ぬ〜〜…
はい
わかりました
ピッ
ノエルの
マネージャーさんから
なんて？
今回の件
収拾がつくまで
俺たちも
しばらく会うの
控えてほしいって
やっぱり!?
ガバ〜〜〜
ノエル〜〜〜
何!?

まぁ ほとぼりが
冷めるまでは
仕方ないかなぁ
そうだね
俺たちって
ノエルに甘いよなぁ
かもね
じゃあ
今日は俺も
帰るよ
うん
その方が
いいかもね
カチャ…
楽団の事
話したかったけど

まだ時間はあるし
今度にしよう――
そう
思っているうちに
あれから
2週間
『申し訳ないです
九条さん』

いつになったら落ち着くんだろ
はぁ
どうしたの？ため息ついて
あっ
ひょっとして例の恋人くんとの事で悩みとか？
え？いや
大丈夫！俺たち恋愛に偏見ないからさ！
それはありがたいけど…
ありがとうでも本当になんでもないんだ
♪
ごめん仕事の連絡かもしれないから
そうか俺らも準備に戻るよ
ユキがリハしてるホール近くに仕事で来てるから
14:08
後でちょっと会わない？
14:09
!!

拓真…
近くにいるんだ！
色々まずそうだから顔見る
程度でも！
残念ですが……
うん　楽しみにしてるよ
14:10
カラオケ
久々に
拓真に会える――

『今どこ？』
『東口のエスカレーターの下に着いた』
拓真！
キョロ
キョロ
す？…
特に見られてない
よし！

!!
ニキ。
あっ
いいですか？
後ろに一台
怪しい車がいます
くれぐれも
軽率な行動は
控えてくださいね
拓真
ニコニコしてる
キッ
カチャッ
カツユキ!!

たっ
たっ
!?
ノエル!?
たっ
!!
ノエル
どうしてここに…
ソロコンサートの
リハ帰り
カツユキこそ
何してるの?

九条さん
オウエンさん
デートですか？
あ……っ!!
ビシャ
ビシャ
ビシャ
くぅ…
くぅ…

美形音楽家たち
夕刻の密会!?
思わず「カフユキ」かけよる!!

301
楽屋 Dressi

九条克幸

はあ…
拓真を
変に巻き込まなかっただけ
良かったと思うか…
微妙に
うつってるけど
大丈夫だろ…
マネージャーにも
謝らなきゃ…
はい
迎え遅れて
ごめんねん九条くん
別件が長引い
ちゃって
いえ
ぴ…
それより
咲田さん
また週刊誌
に…
ああ
平気だよ！
誤解だって
わかってるから
ただね
話題性もあるって事で
事務所としては
便乗する方針に
なったんだよ
え!?

これから
オウエン氏との仕事が
増えると思うけど
頑張って九条くん！
俺もサポートするから
いや…
あの…
じゃあ早速
雑誌の撮影に
向かおうか！
車回してくるね
ちょっと
待ってください
咲田さん
……!!!
ノエルさーん
目線もっと
九条さんに向けて！

いいですねー
カルァ
あーもっと二人
くっついていていいですよ！
さすがノエル…
なれてる
ぺと

二人とも
華がありますよね！
この号は売れますよ
はーい
休憩に
入りまーす
――…ねぇ
カツユキも
一緒で！
ちょっとだけなら
演奏してもいいよ？
え？
おー！
バイオリンと
チェロの二重奏!!
是非是非っ
わあ！…っ

おいおい
大丈夫なのか？
メッキが
はがれるぞ
まあ一応
音楽家だし
それなりの演奏は
できるんだろう

――初めてノエルがうちに来た時も
こんな事があったっけ
拓真も嬉しそうに演奏を聴いて……
…すごいな…
ほう…

どうしてここに
拓真がいないんだろうな――

――…

ス…

わ…っ

4

5

ユキとノエル
雑誌の表紙って…!!
色々撮影してるって
言ってたもんな
あ! 私
このポスターの
二人知ってる!!
うわっ
かっこいい
ね…!
ノエルと
九条なんとかって人!
付き合ってるらしいよ
うそ――っ♡
あーでも このニ人
ならありかも♡
ね!!
えーっ 今号
買っちゃおうかな
特集
あるみたいだし!!

すっかり
有名人だなあ
…っと
俺も
急がないと仕事
遅刻する…！
久しぶりだね
元気にしてた？
うん
ユキは？
元気だったよ

最近話せなかったから
拓真の声が聞けて嬉しい
俺もだよ
そういえば
駅の地下道路で
ポスター見たよ
すごく
かっこよかった
ああ
あれね
撮影中
ノエルと急遽
演奏する事に
なってさ
その時
気付かない間に
撮られていた
写真なんだよ
へー
そうなのか
うん
……
……？
拓真？

……いや
ポスター見てて
思ったんだ
何を？
やっぱり
ユキと俺とじゃ
世界が違うんだなーってさ
え…？
ヒュ…
キャッチ…
マネージャー
からだ
どうして
このタイミング
で…
出なよ
こっち切ろう
ユキも毎日忙しいし
俺は大丈夫だから
気にしなくていいよ
あとで
かけ直すよ！
いいって
俺明日早いから
またラインで
何か送るよ！

じゃあな
――拓真…!?
ツ――
ツ――

は――…
今日も忙しかったな
ぎゅ。…
ボル
拓真の声聞きたいな――…
夜中の2時さすがに無理か…
2:01
ノエル・オウエン様
九条克幸　様
…どうしたの？
カツユキまた？

ごめんノエル
もう一回いい？
思った音に
ならない――…
うん
今日は
テレビの収録だ
ノエルにも
迷惑かけられない
わかっているのに――…！
もうやめよ!!
ノエル…
カツユキは
休憩！

行っておいでよ
今日は土曜だし
きっといるでしょ
ノエル…
リハ前には
戻ってきて
よね！
九条さん
これを――…
？
ちょっとした
変装道具です
……
タクシーを乗り継げば
カメラマンを撒ける
はずですから
す…
……二人とも
ありがとう

ドナード
なんでわかったの？
あなたの
考えている事
ですから
今回の事
ずっと反省して
いたでしょう？
……っ!!
知らない……！
怪!!
ここで
大丈夫です
ありがとう
ございます
どーも

家にいるよ
今から行っていい?
悪いけど今忙しいから
留守番電話サービスに接続します
タクシーの中から連絡したけど…
この間の電話も気になるし
今日も避けられてる感じがする
ちゃんと会って話さなきゃ…!
ピンポーン
ピンポーン
しーん…
カチャ…

はい――……!?
ビクッ!!
ドアのぞき
誰…
あの…
…え…!?
…あっ!!
ユキ!?
俺だよ！

病気だったんだな
突然来てごめん
ううん まさか
変装してるとは
思わなかった
こっちこそごめんな
風邪で声が変わってるし
心配させるかと
思って
ウソついた
でも…
やっぱり
会えると
嬉しいな！
拓真…
具合が悪いのに
俺を気遣って
一人で寝込んで――…

ぎゅ…っ
うつっちゃうって
大丈夫だよ
平気
拓真の匂い
好きだから
風呂だって
入れてないし…！
くぅぅぅぅっ!!

お願いだから
何かあったら
連絡してよ
うん
今日も
忙しかったんじゃ
ないの？
ん…
まあ
この後また
撮影なんだけど
ちょっと集中
できなくて…
え？
ユキ
何か悩みでも
あるのか？
相談のるよ…
いや…
拓真の事だよ
俺!?

え？何？
俺何かした？
――……
この間電話で
話した時にさ
俺とは
世界が違うって
言ってたろ？
――……？
あ！
ポスターの時？
うん
「やっぱり
ユキと俺とじゃ
世界が違うんだ
なーってさ」
それが
気にかかってさ
なんだか
拓真が離れていく
ような気がして
!!
あれは違うよ
そういう意味
じゃないよ？

そりゃ別々の人間だもん 世界は違うよ
俺ポスターになったりしないもんなあ!!
あの時もさ こんなすごい二人が俺の恋人と友達だなんて
ふぉーっ
嬉しいなぁって思ったんだよ!
——で自分もはりきりたくなってヘルパーの仕事増やしたら寝込んじゃったんだ
もっと鍛えないと
拓真…
——…
ねえ拓真

拓真に話さなきゃいけない事がある
……俺
ん？
俺ねずっと拓真の隣にいたいんだ
チェリストとして恋人として拓真が誇れるような人でいたい
ユキ…
だからもう一度楽団に戻れないか話す為に
イタリアに行こうと思っている

……！
マジで？
うん
遠征から
戻った日に話そうと
思ったんだけど
それどころじゃ
なかったから
あ――…
ハハ
…もう
逃げて
ごまかすのはやめる
前に拓真
皆に俺との事
言ってもいいって
言ったの覚えてる？

もちろんだよ！
恋人として
自慢して歩きたいよ
俺もずっと
同じ気持ちでいた
でも——
それを口にする勇気が
なかったんだ
——拓真に
自分の気持ちを
伝えながら
拓真に気持ちを
伝えてもらいながら
ユキ…
——どこかで
逃げていた
向き合う事からも
受け入れる事
からも——

――――ただ大切にしまいこんだまま――――…
拓真の事
大切な恋人だって
言ってもいい？
迷惑が…
かかるかも
しれないけど…
ﾄﾞﾝ
当たり前じゃん
大声で言って
いいよ
ってか言ってよ！
拓真
迷惑だなんて
思わないから

もしも迷惑がかかったとしても
一緒に乗り越えればいいんだから
うん

ノエル・オウエン様
九条克幸　様

ノエルにも迷惑かけてごめん
別にいいよイライラするカツユキなんてあまり見た事なくて楽しかったし！
えっ
ドナードのはよく見るんだけどねー！
そう…
大変だな……ドナードさん…
この後カツユキはどうするの？
ドナードが来日してるなら一緒に帰るの？
大丈夫
都内のスタジオで雑誌のインタビューがあるんだ

最近は改めてセッションの面白味にも気付きました
今後も機会があれば挑戦してみたいと思います
私たちファンも楽しみにしていますね
ところで九条さんといえばもうひとつ恋のウワサがありますが――…
ああ
その彼とは報道されているような関係ではありません
でも音楽家として友人として尊敬し合える関係です
――ただ一部事実もあります
そうなんですか

私はゲイで
今一般男性とお付き合いをしています
え!?
もう逃げない
偏見好奇の目はあるかもしれませんが
できれば音楽家としての九条克幸を応援してほしいと思っています

君との
これからの為に――

『鈍色ムジカ4』(2016年7月発売予定)へ続く

続・バイオリニストとマネージャー
ここが
僕の母方の先祖が
住んでいた場所
チラ…
結構
いいところ…
かも
しれない…?
初めて
来たけど…
カット!!

うん
わかった
もっと普通に
思った事を口に
していいですよ
オウエンさんが日本で
自分にゆかりのある
土地を訪れる姿を
撮りたいんで!
昔はこの辺一帯を
治めてたんだって
なんかすごいよね
わ…っ

当然だ!
キラッ
ちょっとした
仕草でも
絵になるよな
彼って華があるし
カメラ映えするん
だよね

今回の
ドキュメンタリーの
仕事を受けたのは
正解だったな
ドナード
ノエルさんの魅力を
更に引き出すだろう

どうぞ
Pi
Pi
ツーカー!?
ありがと
ゆっくり
飲んでください
事務所からなので
少し失礼します
シゴトニンゲン
ねえ!!
だよね
うんうん

案外優しいのよね
あのマネージャーさん♪
ねー!!
何言ってるの
厳しいよ
いいなあ
ああいう人好き♡
私も面倒
見てほしいな～
……!

では今夜はゆっくり
休んでください
我々スタッフは向こうの
旅館にいますので
はい
お疲れ様でした
それては何か
ございましたら
お申しつけ
くださいませ
Complimenti!
(すごい)

ぱっ!
何笑ってるの?
いえ
気のせいですよ
つボ
クォ
「子供みたいでかわいい」
なんて口にしたら
怒られそうだ
僕はいつでも
大人しいでしょ!!
打ち合わせの
電話をしてきますので
大人しくしていて
くださいね

コン
コン
ノエルさん
入りますよ
Pi
はい
ではそのように

!?
な…
なんですか
その姿は
ツカツカ
ツカツカ
でろ〜
知らないの?
「ゆかた」
でしょ?
でろ〜
——本当に放っておけない人だ…!!
なんなの!?
はあ…
はい
手を通して
ください

ドナード
こんな事
できるんだ
まあ
一通りは
ふーん
――…
――ねえ
他の誰かにも
こうやって着せて
あげたりするの?
なんの話です?
いいから!
貴方にしか
しませんよ
当然でしょう
…ふーん

今日の撮影は
川原から入ります
皆さん足元
気をつけて
くださいねー!!
ヨロ…
オル…
大丈夫だろうか
怪我をさせないよう
気をつけないと——
!!
ガルル

!!
ガシャン
キャ…!!
怪我は
ありませんか？
はっ
はい…っ
ありがとう
ございますっ
キャ〜♡
……
ドボーン
足元に
気をつけて
くださいね？
はい…！

ノエルさん…!!
!?
はっ!
ノエルさん…!
大丈夫ですか!?
足を滑らせたのか!?
ぐいっ
もっとしっかり見ていれば…!
!!!
――平気
浅いの知ってて転んだから
はぁ
怪我は!?
はあ!?

どうして
あんな危ない事
するんですか!
ドナードが
悪い
聞いてるんですか!?
それに
風邪をひいたら
一大事ですよ!
面倒見るのは
僕だけって言ったのに
昨日の――――
――――…!

それとこれとは
話が別でしょう
！
浅瀬だったので
良かったのですが
もうあんな
危険な真似は
絶対にしないで
ください
…ねえ
もしもさっき助けた女の子が
ドナードの事好きだったら
どうする?
どうするって
わからない
でしょ!?
わかりますよ
どうも
しませんよ

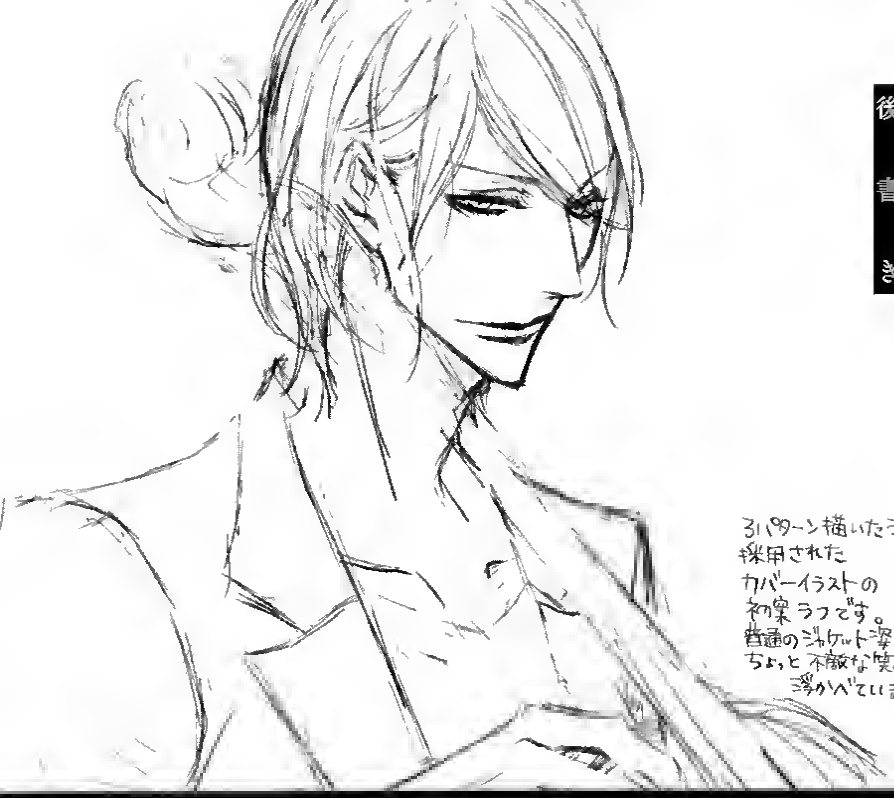
私が好きなのは
貴方ですから
ふ…ふーん…!!
ちゅっ

「好き」って言うから
「ちゅう」して
あげたよ
フゥ!!
僕だって
ドナードの事
好きだしね
全く
――――…
九条さんやバイオリンと
同じ位…でしたっけ?
そうだよ!
まふ
まふ
貴方って人は
――…それは

私の「好き」とは
違いますよ?
え?
ドナード…?
さ!
髪を乾かして
戻りましょう!
皆が待ってますよ
う…うん

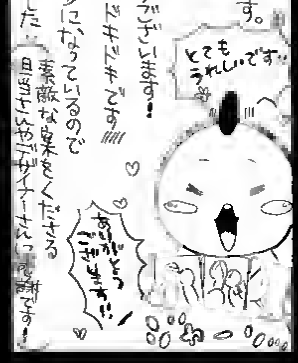
「好き」って
なんか難しいね
ええ そうかも
しれませんね
ゆっくり
学んでください
END

後書き

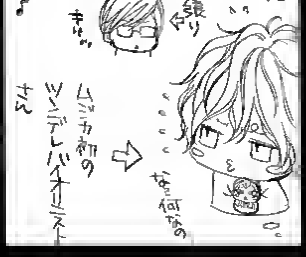


引いろーん描いたうち
採用された
カバーイラストの
初案ラフです。
普通のジャケット姿で
ちょっと不敵な笑みを
浮かべていました。

はじめまして
こんにちは 折笠ユコと申します。
この度は『銘色ムジカ3』を
お手に取っていただきありがとうございます！
とうとうムジカも3巻です!!ドキドキです
今回はユキサイドのお話がメインになっているので
素敵な出来をくださる
カバーイラストもユキ単体にしました。



10話でのユキと拓真への『好き』をごらんいただいた
ノエルの行動に配信時には読者さんからも
「ノエルどうしたの～!?」とのお声が!!
温泉宿のノエルにはこれからまだまだ
学ぶ事がたくさんあるようです。。。
（ドナードがいれば大丈夫な気がしますが）
あ！ユキと拓真のLINEアイコンは
ズバリ2人の好きな動物だったりします♪



たくさんの方に支えていただいて
こうしてムジカを描き続ける事ができています！
本当に皆様 ありがとうございます!!
いつも「ありがとう」と「嬉しい」ばかりになってしまいますが
それ以上の感謝の言葉が見つかりません！
銘色ムジカ本編 まだ続きますので
引き続きこれからも ユキや拓真 そしてノエルや
ドナード達にお付き合いいただければ幸いです♡

Twitterやっています。
よろしければ
フォローしてやってください♥
（下絵や原稿をアップしています）
@ tokoro kemeko

風邪をひいてしまった
38 5
ダルいと思ったら…
日曜で良かった
ユキに知られないようにしないと…
知ったらきっと…
うつしたら大変だし…
大丈夫!? 拓真!?
来たよっ
!!
1/1 = 4 3
九条克幸
!?
どうしたんだ拓真 その声…
え…えっと
…変声期?
喉系あたり?
ヘルパーは嘘がヘタだった…

ユキが来た
拓真
大丈夫？
色々買ってきた
他に欲しいものが
あったらなんでも
言って？
薬も買ってきたよ
病院行く？
良かった
マスクしてきて
くれて
心配してたんだ
おかゆ
ありがとうな
もぐ
もぐ
うつるんじゃないかって
ごめん
もしうつったら
拓真気にしちゃう
だろ？
ユキ…
そして夜…
もう平気だから
帰っていいよ？
ケホケホ
でも寒気が
するんだろ？
ブルブルそれは
あったかいだろ？
俺 結構
丈夫なんだ
だから安心して
うう…
ありがとう
ユキ…
うん
かいがいしく看病した
チェリストは
その後3日間
寝込んだのだった…
大丈夫でも
大丈夫だでも
ないしょ
ケホ
大丈夫だよ

アンケートにご協力ください

今後のよりよい作品づくりのために
本書に関するアンケートの
ご回答をお願いいたします。

アンケートページへは二次元コードよりアクセスしてください。

※二次元コードが読みとれない場合は、
下記のURLを直接入力してください。

http://mfe.jp/fvn/

お答えいただきました方全員に、ここでしか手に入らない
オリジナルTwitterアイコンをプレゼントいたします。

先生への応援メッセージや
作品のご感想も
お待ちしています！

フルール編集部公式ゆるキャラ「ふるー」

※一部対応していない端末もございます。
※Twitterアイコンは、フルール編集部公式ゆるキャラ「ふるー」や本書のここでしか手に入らないオリジナルのものになります。
※サイトにアクセスする際や、登録・メール送信時にかかる通信費はお客様のご負担となります。

【フルールコミックス ラインナップ】

包帯チェリスト×幼なじみの介護士

『鈍色ムジカ』
①～②巻
所ケメコ

不器用ケンカップルのおいしい同居生活

『おはようとおやすみとそのあとに』①～③巻
波真田かもめ

ゲイのフォトグラファー×写真館の若き館主

『フォーカス』
①～②巻
西のり子

純情ヘタレリーマン×老舗茶屋の跡継ぎ

『あふれて、こぼれて、恋しくて。』
ナナイタカ

ゆるふわデザイナー×強気な幼稚園の先生

『鈴付きネコはにゃおと鳴く？』
ナナイタカ

28cm差凸凹コンビのエロかわいいオフィスBL

『大型新人の教育係』
晴山日々子

ノンケのリーマン×ゲイの同級生

『1/365の恋人』
たつもとみお

クールな大学講師×DT大学生

『LOVE×49（ラブシック）』
（作画）緒笠原くえん　（原作）ちゃい

エロくておいしいバカップル？

『ミルクと黒砂糖』
西尾メン

ノンケの大御所作家×ゲイの若手編集者

『けむにまかれて』
市ヶ谷茅

【毎月17日頃発売】発行：株式会社KADOKAWA

KADOKAWA

フルールコミックス

鈍色ムジカ 3

著者：所ケメコ

©Kemeko Tokoro 2016

2016年1月15日　発行

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
フルールコミックス
『鈍色ムジカ 3』
2016年1月15日初版発行

発行者　青柳昌行
発　行　株式会社KADOKAWA
http://www.kadokawa.co.jp/

〒102-8177　東京都千代田区富士見2-13-3
0570-002-001（カスタマーサポートセンター）
年末年始を除く平日10:00～18:00まで

編集企画　コミック＆キャラクター局
　　フルール編集部

装丁：川谷デザイン

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
本作品購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず
本作品を第三者に譲渡することはできません。
本作品を示すサムネイルなどのイメージ画像は、再ダウンロード時に
予告なく変更される場合があります。
ご覧になるリーディングシステムにより、表示の差が認められることがあります。